



学校だより

《学校教育目標》 自ら学び 人とかかわり 創り出す子

令和3年9月1日

横浜市立東戸塚小学校

思いをつなぐ動きを創る

校長 南部 礼子

学校再開により前期後半が始まりました。夏休み期間と臨時休校中の子どもたちの生活は一人一人異なったことと推察します。9月は熱中症や新型コロナウイルス感染の予防の取組をはじめ、生活を整えること、必要な心のケアにも気を配ることに努めます。

今年度、創立70周年記念にかかわる行事や学習を計画しています。すでに子どもの実行委員会が、5月にキャラクター「70周年記念スターつながるくん」を決定しています。また、10月22日に実施する記念行事のみに焦点を当てるのではなく、日々の委員会活動を通して、創立70周年の1年間を東戸塚小学校にとって、よいものにしようと考えています。「きれいな学校にしよう」、「挨拶いっぱい学校にしよう」、「学校のよいところを見つけよう」など、全校の子どもが思いをつないで創り出す活動が楽しみです。

思いをつなぐ動きは子どもの中だけではありません。PTA校外委員会では、毎年通学路で子どもの安全のために見守りをしてくださっている皆さんの思いを大切にしている活動を行っています。一昨年度まで、1年生とのランチ会を開いて応援団の皆さんへの感謝の気持ちを表してきました。ランチ会を開けなかった昨年度は、1年生の思いを綴ったカードを届けてくださいました。今年度は、さらに新たに活動を創られました。毎日見守りをしてくださっている東戸塚小応援団、オヤジの会などの活動の様子を撮影、編集して、皆さんの思いを子どもたちに届けてくださいました。「子どもたちに伝えたいことを聞かせてください。」というインタビューにも、応援団とオヤジの会のお二人が次のように教えてくださいました。「信号の緑が点滅したら渡らないようにしよう。」「歩道から出ないように歩こう。」「点字ブロックの上で待たないようにしよう。」「信号を待っているとき、他の歩行者のことも考えるようにしよう。」「自転車も車と同じです。注意しよう。」「見守りをしてきているから安全だと思わず、通学も学びの場なので、交通ルールを守り、自分で判断して安全に登校できるように心がけてほしい。」と。思いを受け取った7組の子どもたちは、この動画にナレーション、作曲した音楽を挿入しました。そして「登下校も大切な勉強です。安全について考えよう。」と発信しました。今回取り上げられている通学路は戸塚税務署入口交差点ですが、妙秀寺前交差点他、通学路の多くの場所で、見守りをしてくださっています。保護者の皆さんの「キッズまもろん隊」による登下校時のパトロール活動へのご協力もあります。皆さんの思いを子どもが安全のために自ら考え判断して行動することにつなげていきたいです。例えば、校内での生活でも、廊下や階段、それらの曲がり角や交差する場所などでも意識して行動することができると考えます。

思いは見えにくいものですが、その思いに共感する人がいて、さらにつなぐために見える動きを創る人がいます。**自ら思いをもって、人とかかわり、思いをつなぐ動きを創る子どもを育てていきたいです。**

様々な我慢が強られる状況が長く続いています。ストレスや痛みを和らげたり、幸福感をもたらしたりする「幸せホルモン」があるそうです。そのホルモンの分泌を促す方法が記されている資料があったのでほんの一部ですが紹介します。起床後や通学・通勤時に朝日を浴びることは心の安定をもたらす方法の一つだそうです。また、目標を達成した後分泌されるホルモンは、行動の原動力になる意欲を促すそうです。設定する目標は大きな目標である必要はなく達成可能なものでよいようです。他にも、誰かを助けるなどの行動によって優しい気持ちになるホルモンの分泌が促されるそうです。思いをつなぐ動きを創ることによって、幸せな気持ちもつなぐことができると願います。

【 主体的な学びの実現に向けた授業づくり Ⅱ 】

先月号に続き、本校での算数科重点研究での子どもの学習の様子をご紹介します。

2年生 長さをはかってあらわそう

長さを測る活動を通して、cmなどの単位の意味や測定することの意味を考える学習をしました。1年生の時には、身の回りの物を「鉛筆〇個分」や「ブロック〇個分」といった任意の単位で測り、長さを比べました。2年生では、普段の生活で見聞きしているcmなどの世界共通で使われる単位について、改めてその必要性やよさを考えるところから、学習をスタートしました。世界中の人に伝わる長さの単位ということに、子どもたちは、「確かに便利だ。」と納得していました。



本時では、自分の足の長さを測る活動をしました。「自分の足の長さは？」と聞かれると、上履きや靴のサイズから、どれくらいの長さかは分かっている子どもが多くいましたが、「本当かな。測ってみよう。」ということになりました。ただ、今まで測ってきた鉛筆や教科書に比べ、「足のどこを測ればよいの？」や「でこぼこしていて測れない。」といった疑問が生まれました。

足の縦の長さを測ればよいことを確認すると、試行錯誤しながら一人一人が測り始めました。足に物差しを当てて測ったり、かかとに合わせて筆箱を置いて0の位置を分かりやすくしたりしました。それでも、「同じ足なのに、測るたびに長さが変わっちゃう。」という声があり、それならと、足を紙に書き写して測ることになりました。足を写し取ると、かかととつま先の先端に線を引き、線上の2つの点を結んだ直線の長さを測ることで、足の長さについて共通理解することができました。自分の足の長さを測ることができて喜んでいました。



この学習を通して、でこぼこした（いびつな）形の物でも、線を引くことで正確な長さを測ることができることや測るものの特徴に合わせて測り方を考えることを学びました。

6年生 比

比を扱う単元の終末として、3つの長さの関係に着目し、縦・横・直径の長さを決めて日本国旗を描く活動を通して、比で問題を解決するよさや便利さを実感する学習を行いました。

東京オリンピック開幕直前ということもあり、子どもたちは材である日本国旗に興味をもち、意欲的に学習に取り組みました。教師が提示したいくつかの日本国旗をみんなで見比べ、いろいろな大きさの日本国旗を「同じ形」と捉えるには、縦も横も同じ割

合で変化していなければいけないことに気付きました。また、縦と横の長さの変化に伴って円の大きさ（円の直径の長さ）も同じ割合で変化していなければ、円だけ大きくなったり、小さくなったりしてバランスが悪くなり、「同じ形」ではなくなってしまうことに気付きました。縦・横・直径の3つの長さの関係に着目できた場面でした。



次に、実は日本国旗は「縦と横の長さの比が2：3」「直径は縦の3／5倍」と長さの割合が決まっていることを教師が伝えると、「3つの長さを比に表せないのかな。」「3つの長さを比に表してよいのかな。」という問いが子どもたちから生まれました。みんなで一つ一つ確認しながら、3つの長さを比で表すことができました。

その後、「縦と横の長さの比が2：3で、直径は縦の3／5倍」という最初の情報や、3つの長さを比で表した「縦：横：直径＝10：15：6」を基にして、縦・横・直径それぞれの長さを決め、熱心に大きさの異なる「同じ形」の日本国旗を描きました。



教師と子ども、子どもと教材、子ども同士のやりとりや対話を通して、理解を深めながら学習を進めました。そして、「別々に求めるより、3つの長さを比に表した方が、計算が楽。」「それぞれを何倍かすればよいためだから楽。」「まとめて計算できる。」など、比を用いて問題を解決するよさや便利さを実感する学習になりました。

☆ 6・7月の学校生活の様子 ☆

【 GIGA (Global and Innovation Gateway for all) 開き 】

子ども一人一人の主体的な学び、最適化された学びの実現に向けたGIGAスクール構想の一環として一人一台のタブレットが整備されました。

夏休み前にGIGA開きとして、実際に子どもたちがタブレットを操作し、どんな学習ができるのか、どんな学習に使えるのかなのかを考えるという授業を各クラスで行いました。



低学年では、カメラ機能を用いて、整理する前後の引き出しの様子を撮影し、比較する活動に取り組みました。高学年では、「ロイロノート・スクール」のアプリを用いて意見共有などに取り組みました。



今後は、主体的で個別最適な学びの手助けとなるように、どのような活用ができるのか、また情報化社会の中で機器をどのように扱っていくのかというメディアリテラシーについても学んでいけるようにしていきたいと思います。

【 2年 マリノス食育キャラバン 6月23日・24日 】

横浜F・マリノス食育キャラバンは、スポーツで身体を動かす楽しさを体験する、サッカーの楽しさを体験する、サッカーを通して体力・運動能力の向上を図る、食事の大切さを伝えることをねらいとして行われています。今年も2名のコーチが来校し、体育の訪問授業をしていただきました。

走りながらボールを投げてキャッチすることで空いている空間を見付けること、ドリブルやシュートの仕方などを教えていただきました。子どもたちは、コーチのアドバイスや励ましの言葉を生かして、みるみるうちにボールの扱いに慣れ、ねらった所に蹴ることができるようになりました。久しぶりに広い校庭で思いっきり体を動かす楽しさが、子どもたちの笑顔に表れていました。

学習後、コーチへお礼の手紙を書くと、子どもたちからは「すごく楽しくて、あっという間に終わった感じです。」「もっとやりたいから、公園でもやってみます。」「食べることの大切さがわかりました。」などという感想が見られました。とても有意義な経験になりました。



【 3年 カイコを育てよう 】

「東戸塚の時間（総合的な学習の時間）」の学習で、カイコを育てました。

各クラスにカイコを配ったときの子どもの反応はさまざまでした。はじめは苦手意識をもっていた子どもも、実際に自分たちで飼育をしていく過程で、「カイコ可愛いね。」「お世話したい。」という気持ちが芽生え、個人や各クラスで大切に飼育してきました。

たまごから繭（まゆ）になるまでの成長の様子を観察し、理科の「チョウを育てよう」の学習に生かしたり、社会科で調べ学習を行った際に、カイコの繭から作られる生糸や絹が古くから日本で作られていたことに気付いたりするなど、他教科の学習と関連付けながら学びを深めることができました。また、繭になったカイコをどうするか考えたことで、子どもたちが命についても考える貴重な機会になりました。



【 5年 米作りの学習を通して 】

「未来を支える食料生産」の学習で米づくりについて学びました。その学習の発展として「東戸塚の時間(総合的な学習の時間)」を使い、本校の田んぼを使って、稲作を行っています。各クラス1時間を使って雑草を抜くところからスタートし、代かきや田植えを行いました。子どもたちは、「もっとやりたい。」「しっかり育てたいな。」と意欲を高めていました。実際に土の感触を味わいながら活動することが、土づくりの重要性や育ちやすい環境、育てることの難しさ、農家の人たちの努力や苦勞について考えるきっかけとなりました。また、そこから機械を使うよさや育てるうえでの工夫など、子どもたちが自ら疑問を広げていく主体的な姿も見られました。活動の中で優しく声をかけ合ったり、足を協力して洗ったり、高学年として素敵な場面も多く見られ、人とのかかわりについても成長がありました。

実行委員が、実った米がスズメなどに食べられてしまわないように休み時間を活用してネットを張り、これからの収穫に向けて準備を行いました。実行委員を中心として、5年生のみんなで見守りながら大切に米作りをしていきます。



【 7組 交通安全ビデオ作成への取組 】

7月の最終日、交通安全に関するビデオをテレビ朝会で視聴しました。登校を見守ってくださる東戸塚応援団とオヤジの会の方々の取組と登校の様子をもとに、子ども一人一人が安全な登校について考えるために、作成したビデオです。7組では、このビデオのナレーションと音楽(BGM)を担当しました。

まず、タブレットを使い、動画の内容に合わせてナレーションを録音しました。録音すると、タブレットやテレビでチェックをします。「ちょっとずれているかな。」「〇〇さん、うまいね。」「ゆっくりはっきり言えているね。」「声の大きさも、ちょうどいい。」「先生、さっきのところ、もう一回、録音していい？」など、子どもどうしで気付き合ったり、教え合ったり、刺激し合ったり…。夢中になってやっていることが、学校教育目標とつながる姿になっていきます。使用するBGMも、タブレットの楽曲制作ソフトで作ることになりました。「ねえちょっとこの曲、交通安全っぽくない?」「もうちょっと朝の雰囲気が出るといいな。」「さわやかな感じ?」「うーん、そんな感じ!」様々なやりとりを経て、曲ができました。「おお、これいいね!」そんな声が上がって、ビデオが完成しました。

当日の全校放送は各教室で見ました。自分のクラスで「すごいね!」と声をかけられて、7組にやってくる子どもたちの笑顔は、一つのプロジェクトを成し遂げた達成感に満ちていました。お互いに関わり合いながらよりよいものを作ろうとする粘り強い姿勢が、それぞれの充実につながったと思います。

【 仲良しロング 7月15日 】

6年生と関わることができる活動の一つ、仲良しロングを行いました。今年度は、3回の交流を予定しています。

第一回の今回は、6年生が1～5年生のために会の進行や遊びの計画を行いました。6年生が、交流する学年に合わせて、遊びの内容やルールの説明の仕方を工夫しました。また、下級生が知っている遊びをレベルアップさせたり、自分たちが過去の6年生と一緒にやった遊びを取り入れたりして、活動を創り出す6年生の姿が見られました。

当日は、6年生の自己紹介から会がスタートしました。6年生が、自己紹介の中で自分が学校のためにしている仕事を紹介すると、低学年からは、「その仕事も6年生がやっているの。知らなかった。」などの声が聞こえてきました。仲良しロングを通して、低学年は6年生が見えないところでも学校を支えてくれていることを知ることができました。

遊びの中では、6年生が協力してロング昼休みを盛り上げる姿や下級生に優しく声をかけながらリードする姿が見られました。1～5年生の笑顔いっぱいの様子や「まだ6年生と遊びたい。」という言葉から、第一回の仲良しロングを通して、「笑顔のわ」が繋がりました。

【 学校保健委員会より 7月7日～13日 】

今年度の学校保健目標、「よい生活習慣を身に付けてより健康になろう ～みんなで考えた健康な人をめざそう～」です。よい生活習慣を身に付けるための課題を今年度は4つあげました。

- ① すいみん ② 運動 ③ 食事 ④ 姿勢

自分の生活を自分で振り返り、より健康的な生活をつくっていけるような力を身に付けるために、各クラスで話し合い、目標と取組を決めました。

「健康な人とはどんな人か」の話し合いで、多くのクラスで出てきた意見は、「早寝、早起きができる人」「元気な人」「3食しっかり食べる人」「姿勢がよい人」でした。高学年では、「授業に集中できる人」、「気持ちよく過ごせている人」など、よい生活習慣が心と体の状態を安定させ、学校生活で頑張ることができるというところまで話し合いが深まっていました。取組としては、「朝の会のプログラムに姿勢体操を入れる」、「がんばり表やスタンプカードを作る」などがありました。クラスみんなで取り組んでよい生活習慣を定着させていきましょう。

専任だより

夏休みと臨時休校明けは、丁寧に子どもたちを見ていくことを特に大切にしたい時期です。学校では、アンケートや日常の観察・かかわり等を通して、お子さんの状況を把握していきます。家庭と学校の連絡・連携を大切にしながら取り組んでいきます。よろしくお願ひします。

児童支援専任

不審者情報は、すぐ110番！



保健室からお知らせとお願い



朝の検温・健康観察のお願い

●新型コロナウイルス感染症が流行しています。お子さんの健康と安全を守るため、引き続き、ご家庭で毎朝検温と健康観察を行うようお願いいたします。少しでもお子さん、ご家族や同居の方に体調不良（咳、喉の痛み、頭痛、発熱、腹痛、倦怠感等）が見られる場合には、お子さんの登校を控えていただき、かかりつけの医療機関または感染症コールセンターに相談の上、医療機関を受診していただきますようお願いいたします。また、学校で具合が悪くなってしまった時は早退となります。お子さんだけで帰宅させることはできませんので、できるだけ早くお迎えに来てください。ご協力をお願いいたします。

学校では次のようなことに気を付けて生活します



○健康観察、健康観察票の確認、マスク着用、手洗い、換気など

- 健康観察票忘れ
- 健康観察票に記入漏れがある
- 数日間と比べて、体温の明らかな上昇や発熱がある
- マスクを着けていない など



1つでも
☑がある



健康状態を確認するために、保護者の方へ電話で連絡をいたします。学校からの着信がありましたら、早めに折り返しのご連絡をお願いいたします。

☑がない

こまめに手を洗い、密を防ぎ、換気を行いながら活動します

○学校生活の中で全職員が児童の健康観察を行います

- | | | |
|--------------------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 顔が赤い | <input type="checkbox"/> ぐったりしている | <input type="checkbox"/> 体が熱い・寒気がする |
| <input type="checkbox"/> のどが痛む | <input type="checkbox"/> いつもと違う様子がある | <input type="checkbox"/> 体調不良の訴えがある |
| <input type="checkbox"/> 咳が出る | <input type="checkbox"/> 鼻水が出る | <input type="checkbox"/> 熱っぽい など |

当てはまる症状があ



検温して体調を確認し、保護者の方へ早退の連絡をいたします。保健室で一時的に休養して教室に戻ることは、原則ありません。

◇児童が体調不良を訴えた場合、健康観察を十分に行い、早退の連絡をします。連絡は原則担任がいたします。

◇早退する場合、感染予防の観点から、保健相談室での待機を考えています（その他の児童と接触することを避けるためです）。お迎えを待つ児童は、基本的に同じ部屋で過ごしているため、早めのお迎えへのご協力をお願いいたします。

日	曜日	行事予定	下校予定 (学年別丸数字)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	分散登校 カウンセラー来校 教科書配付 (1～5年)	②	②	②	②	②	②
2	木	分散登校 (A登校) 給食開始	④	④	④	④	④	④
3	金	分散登校 (B登校)	④	④	④	④	④	④
4	土	2日(木)～13(月) 全学年 13:30頃下校						
5	日							
6	月	分散登校 (A登校)	④	④	④	④	④	④
7	火	分散登校 (B登校)	④	④	④	④	④	④
8	水	分散登校 (A登校) カウンセラー来校	④	④	④	④	④	④
9	木	分散登校 (B登校)	④	④	④	④	④	④
10	金	分散登校 (A登校)	④	④	④	④	④	④
11	土							
12	日							
13	月	分散登校 (B登校)	④	④	④	④	④	④
14	火	音楽朝会 (TV) 6-1・2・3 発育測定	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
15	水	6-4・5 発育測定 総合防災訓練 (各教室にて)	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
16	木	5-1・2・3 発育測定	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
17	金	5-4、4-1・2 発育測定	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
18	土							
19	日							
20	月	敬老の日						
21	火	4-3・4、3-1 発育測定	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
22	水	カウンセラー来校 (AM) 3-2・3・4 発育測定	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
23	木	秋分の日						
24	金	3-5、2-1・2 発育測定 ロング昼休み	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
25	土							
26	日							
27	月	2-3・4・5 発育測定	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
28	火	安全朝会 (TV) 1-1・2・3 発育測定	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
29	水	カウンセラー来校 1-4・5、7組 発育測定	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
30	木	校内授業研究会のため5時間授業	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

学年日より9月号は、9月6日(月)・7日(火)に配付します。

【分散登校】

9月2日(木)から9月13日(月)までは、Aグループ・Bグループに分かれて1日おきに登校します。登校しない日は、家庭学習の日となります。家庭学習の内容は、連絡帳やプリントなどでお知らせします。また、9月2日(木)から給食を開始します。白衣に代わるもの(エプロン)、給食用帽子またはそれに代わるもの(三角巾)を袋に入れて持たせてください。

【発育測定】

一人一人の距離を確保するなど健康面・安全面に配慮しながら慎重に実施するため、学年で同じ日ではなく日程を少しずつずらして行います。

【授業参観・懇談会】

現段階で、緊急事態宣言が9月12日(日)まで延長されているため、年間行事予定に記載していた9月10日(金)に授業参観・懇談会は行いません。今後の予定については、決まり次第お知らせします。

【検温及び健康観察】

新型コロナウイルスの感染が広がっています。学校・家庭・地域が共に自分や家族、周りの人の命を大切に考え、最大限感染防止に努めることが、広がりをもつことにつながります。学校では、改めて手洗いを徹底したり、ソーシャルディスタンスをより意識したりしていきます。ご家庭におかれましては、引き続き検温及び丁寧な健康観察をお願いします。

【今後の予定】

今後の状況によっては、行事予定や授業時数等が変更になる可能性があります。変更になった場合には、お知らせを配付します。